

主催：日本医薬品等ウイルス安全性研究会
協賛：日本PDA製薬学会、北里大学

第12回 医薬品等 ウイルス安全 シンポジウム

2012年2月4日[土]

北里大学薬学部 コンベンションホール

細胞治療、
再生医療の進歩と
ウイルス安全性

9:20 受付開始
10:10 総会 小長谷昌功 (北里大学、研究会代表幹事)
10:30 会長挨拶 山口 一成 (感染症研究所)

セッション1

10:35 iPS 細胞株の現状と安全性
京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 教授 青井貴之
11:10 自己骨髄細胞を用いた肝臓再生療法の現状と展望
山口大学大学院医学系研究科 (消化器病態内科学) 教授 坂井田 功

昼食 11:45 ~ 12:45

セッション2

12:50 再生医療本格化のための細胞シート工学
東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 (TWIns) 教授 大和雅之
13:25 再生医療、ウイルス感染における細胞糖鎖解析技術の開発
産業技術総合研究所 (糖鎖医工学研究センター副センター長) 平林淳
14:00 蛋白質医薬品生産宿主としての細胞器材 -CHO 細胞の解析法
徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部教授 大政健史

休憩 14:35 ~ 14:55

セッション3

14:55 再生医療とウイルス検査、マイコプラズマ検査
東京医科歯科大学 難治疾患研究所ウイルス治療学准教授 清水則夫
15:30 細胞治療・再生医療の規制の国際比較
国立医薬品食品衛生研究所 (遺伝子細胞医薬部) 室長 佐藤陽治
16:05 再生医療製品の実用化に向けた行政の取り組み
医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 上席審議役 三宅真二
16:40 総合討論
17:10 閉会の辞

世話人 岡田信彦 (北里大学)、清水則夫 (東京医科歯科大学)、
原正幸 (北里環境科学センター)、川俣治 (エスアールエル)

■ 会場案内

北里大学薬学部コンベンションホール
東京都港区白金 5-9-1

バス路線：渋谷 - 恵比寿 - 田町 (田 87 系統) 北里研究所前下車
地下鉄：日比谷線広尾駅、南北線/都営三田線白金高輪駅下車徒歩10~15分

■ 参加費(当日受付)

会員、賛助会員団体、官学・非営利団体、PDA 会員は無料、非会員 3,000 円

■ 問い合わせ・入会申し込み

事務局長：川俣 治 (株) エスアールエル 遺伝子・染色体解析センター
kawamata-gi@umin.ac.jp